



2013-14 年度 ロータリー財団 地区補助金事業報告

グループ12 吉舎ロータリークラブ

●プロジェクト名 青少年育成・環境保全のため、広島県三次市尾崎山公園にイロハモミジを植樹する。

●日 時 2013年11月10日(日)

●プロジェクト概要

町の中心部に位置し風光明媚な尾崎山公園は、憩いの場として多くの市民から愛されてきました。しかし近年、訪れる人も徐々に少なくなり、この公園を以前の姿に復活させたいとの想いから、2011-12年度より環境保全のための継続事業「尾崎山公園再生プロジェクト」をスタート。2011-12年度は環境保全のための吉野桜植樹を、2012-13年度には高齢者・障害者用に間伐材を利用したベンチ設置を行ってきました。



そこで今年度は、保育園児や小学生ら学童の引率コースとなっているこの公園にイロハモミジを植樹することで公園の整備を今一歩押し進め、青少年育成ならびに環境保全の更なる一助にしたい、という思いからこのプロジェクトを企画立案しました。

植樹当日は、朝から現地にロータリーのロゴ入り職を立て、地元の園児・児童らと青少年育成のための交流会を開催。その中で、ロタリアン全員と園児・児童らが協力し、手分けして30本のイロハモミジを



植樹。その後、同公園に記念プレートを設置しました。

また、当日は片山会長が中国新聞と三次ケーブルテレビジョンからの取材を受け、後日植樹の様子が朝刊と番組の中で紹介されました。

今後も引き続き環境を整備し、同公園の復活を期すべく継続事業として実施していくたいと考えています。

イロハモミジの苗木に土をかぶせる
子どもたち

モミジ植樹
児童らと汗
吉舎RC

三次市吉舎町の吉舎ロータリークラブ(RC)は、同町の尾崎山公園にイロハモミジの苗木を植樹した。会員や吉舎保育所児、吉舎小児童たち計約40人が参加。約1時間かけてスコップで地

三次の中電社員特養で清掃奉仕

三次市の中国電力三次営業所と三次電力セ

る」と話していた。同クラブは尾崎公園に、かつてのにぎわいを取り戻そうと、2年前から桜の苗木を植樹したり、ベンチを寄贈したりしている。

り、2日前の苗木約30本を植えて土をかぶせた。吉舎(11)は「大下侑磨君(5年生)は、大きくてほしい。また見に来たい」と語っていた。

り、2日前の苗木約30本を植えて土をかぶせた。吉舎(11)は「大下侑磨君(5年生)は、大きくてほしい。また見に来たい」と語っていた。



【2013年11月13日 中国新聞朝刊掲載】